

2024年
2・3月号

出逢い、つながり、広がる 笑顔

ボランティアコミュニケーション

今号のトピックス

ボランティアセンター この1年 ～ たくさんの笑顔をありがとう ～

ボランティアセンターは **こんなところ**

JR・東急線蒲田駅西口より
ターミナル向かい、バス通り沿いに徒歩5分。
駅を背に左手側にある白い建物です。



建物に入ると
エレベーターがあります。
ボランティアセンターは
5階です。



ボランティアセンター窓口です。
ボランティアに関する
さまざまな相談や質問、
登録等をおこなっています!

問合先 ▶ **社会福祉法人 大田区社会福祉協議会**
おおた地域共生ボランティアセンター
TEL.03-3736-5555 FAX.03-3736-5590

〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2 大田区社会福祉センター5F
開所日時：(月)～(土) 8:30～17:15 《祝日・年末年始を除く》
メール：voc@ota-shakyo.jp



ボランティア コミュニケーションの配置にご協力ありがとうございます
[ボランティア コミュニケーション]は偶数月に発行しています。ボランティア募集の掲載は無料です。

ボランティアセンター この1年 ～たくさんの笑顔をありがとう～

— ボランティアセンターの窓口には、毎日さまざまな目的で多くの方が訪れます。—

- ボランティアをしたい
- ボランティアについて知りたい
- 助け合いの力になりたい
- ボランティアに来てほしい
- 子ども食堂を始めたい
- 食料の寄付をしたい
- 食料の支援を受けたい
- 企業の社会貢献でできることを知りたい
- 車いすを借りたい
- ポッチャのボールセットを借りたい
- ボランティア保険や行事保険に入りたい 等々

この窓口で、いろんな思いとモノが交錯して、ここからエネルギーが生まれ、さまざまな活動につながっていきます。その中から、この一年間の動きをお伝えします。



相談窓口から

ボランティア登録

現在、登録数 約100人の個人と120団体
個人は16歳の高校生から90歳まで。平均年齢60歳

窓口相談

相談者の多くは、定年後の仕事も終わるが、元気なので、何か役に立つことをしたいという60代後半から70代の方。

ボランティア情報の探し方



スマホで社協ホームページを開く



↑ボランティア募集一覧

ボランティア募集情報を見る

気になるところに連絡を取り、まずは見学に行くことをお勧めしています。

ボランティア受入再開

ボランティアを紹介してほしいという高齢者施設からの依頼が増えました。

特技ボランティアをお願いしたい!

音楽演奏、お楽しみプログラムや囲碁・将棋・麻雀の相手をするボランティアへの要請が増えています。ぜひ登録をお願いします。

夏!体験ボランティア(夏ボラ)

誰かを支援する心あたたかい活動の存在意義が確かめられました。



ちょうちよとおはな (お空に帰った赤ちゃんのゆりかご製作)



相生子ども手話の会 (夏休み子ども手話教室)



さぼーとぴあ声の図書館 (点字体験)

夏ボラは小学生から大人まで夏の長期休みを通して様々な分野の施設や団体の活動に参加できる体験ボランティアです。今年度は8月1日～9月15日まで実施し、61か所の施設・団体より85のプログラムを提供していただき、小学生から大人まで延べ216名の方が参加されました。様々な活動と出会いを通して新たな発見やつながりをつくることができました。ご協力くださった施設・団体の皆様ありがとうございました。

参加者からのコメント

手話をしながら口を動かしたほうがいいと初めて知りました。

障がい者の方へのイメージが変わりました。距離感が近くなった。

受入施設・団体からのコメント

これからの人生でどこか役立つことを願っています。(こぶしの家)

これからもボランティア等を通じて保育園の魅力を伝えていきたいです。(なかよし保育園)

子ども食堂

「大田区子ども食堂連絡会」の様子(2023年12月)



皆さんの考えをたくさん聞いたことなど、大きな刺激をいただいた。

他団体のもやもや・あるあるを共有でき、共感するところが多かった。

普段出会うことができない方々と子ども食堂を通じて出会うことができた。活動団体は違うけど、問題・悩みを共有できた。

〈取り組み事例〉



田園調布子ども食堂ともキッチン

「美味しくて体に良いお弁当で笑顔が沢山ふえますように」との想いで子ども食堂の活動をはじめました。現在、毎月2回日曜日に活動をしています。

子ども食堂に関することは、ぜひボランティアセンターへお問い合わせください。



↑子ども食堂のご案内

特技ボランティアさんご紹介

問合せ

おおた地域共生ボランティアセンター

マンドリン、ギター演奏

オモサン

おもひでサンデー(オモサン)は上智大学マンドリンクラブのシニアOBOGが15年程前に立ち上げたグループです。高齢者施設にお邪魔して、マンドリン、ギターの伴奏でみなさまに馴染みのある昭和歌謡をいっしょに歌っています。みなさまの歌声が大きくなり笑顔になっていくことが我々の活動のエネルギーです。楽しい時をご一緒しませんか?



脳トレインストラクター

矢崎光彦さん

「健康生きがいづくりアドバイザー」、「シニア産業カウンセラー」の矢崎と申します。今年72歳の年男です。高齢者の健康生きがいづくりを啓発、支援する活動を行っています。脳トレは認知症の予防になります。脳トレの指導や傾聴ボランティアなどお役に立てることがあれば、お気軽にお声がけください。健康生きがいづくり協議会でのセミナー



フードドライブ

いつもフードドライブ(※)へのご協力ありがとうございます。
大田区内において「フードドライブ」の取り組みが広がっており、地域の身近なところでは、スーパー・コンビニや自治会・町会、商店街などでも食品を受付けています。
(※)フードドライブとは、ご家庭や企業等から未利用の食品を集めて、必要とする方々へお渡しする活動のことです。

2023年4月～12月までに、社協でお預かりした食料品は
延べ**364名**の方より、**3,579個**、重量にして**2,140.257kg**でした。

実際に窓口へご来所いただいた方



数年前、グランディオ蒲田でフードドライブの活動をしていたことを知り、機会があれば協力したいと考えていました。お役に立てれば幸いです。



テレビでこども食堂の活動を観ていたので活用してもらえたらと思い、すぐ食べてもらえるような形で食品の寄付を考えました。おいしく食べてほしいです。



↑食料寄付(フードドライブ)の活動

皆さまからご提供いただいた食品は、地域のこども食堂等へ届けられる前に、ボランティアによって仕分け作業が行われています。



CSR【企業の地域貢献活動】

さまざまな企業の社会貢献活動が広がっています。

株式会社パソナハートフル ゆめファーム



ゆめファームさんの畑

株式会社パソナハートフル ゆめファーム千葉(千葉県柏市)では、障がいの程度にかかわらず、農業をしたいというメンバーで、野菜やお米、果物の栽培を行っています。無農薬・有機栽培で生産し、身体にも地球にも優しく、とても美味しい野菜を作っています。

昨年、ゆめファームで栽培した野菜を寄付したいということで大田社協にご相談がありました。以前、大田区の民生委員さんの視察等を受け入れていたということもあり、お声掛けいただきました。そこで、ひとり親家庭等へフードパントリー(食料支援)を行っている「NPO法人ポセイドン&チルドレン協会」をご紹介します。

2023年1月から毎月、野菜やお米を柏市から大田区へ運び、食料の配布を行っています。



↑CSR(企業の地域貢献活動)



白菜が届きました。



株式会社パソナハートフルゆめファームと、NPO法人ポセイドン&チルドレン協会

たくさんの企業さんが、地域貢献活動を行っていただきました。

連携・協力企業数

41社

2023年12月31日時点

災害ボランティア

様々なきっかけから「災害ボランティアって?」と興味を持ってくださった皆さまが、講座・フォーラムに参加してくださいました。また、大田区災害ボランティアバンクの仕組みが始まって以来初めての、登録ボランティア交流会を開催しました。



9月17日
関東大震災100年フォーラム



▲土のうづくりと
汚泥除去体験



8月6日
災害ボランティア育成講座
～初心者編～



テントの組立▶



▲防災かまどと鍋の使用

12月9日
災害ボランティアバンク
登録ボランティア交流会



↑災害ボランティア活動

大田区では、大きな災害が起こった場合、区・社協・地域団体の三者が協働で、「災害ボランティアセンター」を設置運営するため、平時から三者が連携して講座や訓練等を行っています。

三者協定による
協働運営

大田区

- 庁内の調整役
- 区民への周知啓発

三者協定

地域パートナーシップ
支援センター

- 被災地支援経験者向けの勉強会等、災害ボランティア経験者のネットワーク

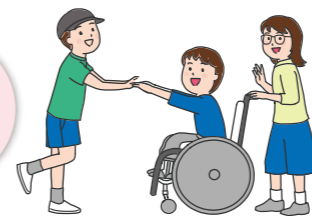
社会福祉協議会

- センター事務局
- 災害ボランティアバンク機能

福祉教育



小池小学校の児童の声
高齢者のかたたちがどのようにすごしているか、かんじているかがよくわかりました。みなさんのおかげで福祉のことをしれました。



福祉教育とは、地域の住民がともに福祉について学び、共に考え、行動する力を養うことをめざしています。学校で行われるだけでなく、地域をよりよくしていく学びにつながります。おおた地域共生ボランティアセンターでは、今年度はこれまでに5つの小学校で、福祉体験学習を行いました。

9月に1校、10月に2校、12月に2校と点字教室、車いす・白杖・高齢者疑似の講義と体験をそれぞれ行いました。体験後の質疑応答では、「普段の生活」の深い内容の質問が多くありました。

それぞれの授業では、地域包括支援センターはじめ、福祉関連事業所の方、ボランティアグループなどたくさんの方のご協力があって無事に終えることができました。携わってくださった皆様へ感謝申し上げます。福祉教育は、今後より深く福祉について考えるご相談やプログラムを開発していこうと思っています。



絆サポート・助っ人サービス

絆サポートは地域の絆サポーターによる家事支援のボランティアです。地域の中で、住民が支えあうサービスとなっています。高齢・産前産後・障がいのある方へ、掃除・洗濯・買い物などの家事の支援をしています。

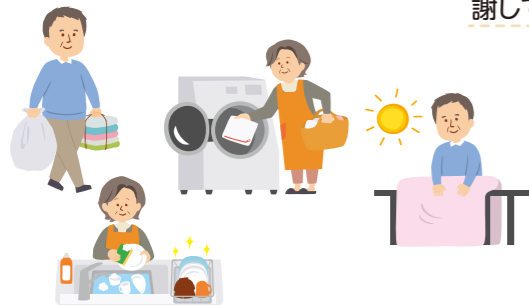


登録会の様子

毎月4回大田社協(西蒲田)で登録会を行っています。去年は9月に出張登録会も行いました。地域包括支援センター千束をお借りし、15名の方に参加して頂きました。登録頂いた方は、早速活動されています。また、サポーターの研修会、通称Bカフェも今年度2回行いました。第3・4回も現在準備中です。絆サポートはサポーターの皆さまのご協力があるの事業です。いつもあたたかいサポートに事務局一同感謝しております。



↑絆サポーター内容



絆サポート・助っ人サービス・ほほえみ訪問・ほほえみごはんの活動には、絆サポーターの登録が必要です↓



ほほえみ訪問

ほほえみ訪問では、訪問の際、区民の方が作成した「あったカード」をご利用者へお渡しし、区民の方の想いをサポーターがお届けしました。



↑ほほえみ訪問事業



ほほえみごはん

ほほえみごはんでは、訪問のほか、「荷造り」「お米小分け」のボランティアなど、サポーターが力を合わせて活動を盛り上げました。



訪問活動の様子

7月と12月には、事業連絡会を開催し、活動について皆で意見を出し合い、12月には、「地域とつくる支援の輪プロジェクト全体会」にも参加し、サポーター同士のネットワーク、活動の場を広げた一年となりました。



↑ほほえみごはん事業



荷造りボランティア集合写真



お米小分けボランティアの様子



12月 事業連絡会集合写真



地域とつくる支援の輪プロジェクト全体会に参加

車いす・ユニバーサルスポーツ

車いす

区内在住の方で、障がいの有無、年齢にかかわらず、短期間または緊急に車いすが必要な方に、お貸ししています。大田社協(西蒲田)の事務所のほかにも、区内40あまりの車いすステーションでも借りることができます。区内の様々な団体、企業、施設のご協力を得て区民の方に無償で貸し出しています。ご協力ありがとうございます。

QRコードからお近くのステーションをご覧ください。



↑車いすステーション一覧



この「のぼり旗」が目印です!

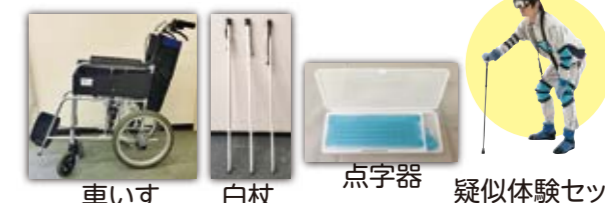


大田社協では、車いす・福祉体験用具・ユニバーサルスポーツ用具を貸出しています。いずれも無料です。



福祉体験器材・ユニバーサルスポーツ

高齢の方や障がい者の方の疑似体験をすることで、相手の立場にたった対応や態度を考えることができるきっかけになればと福祉体験器材の貸出をしています。またユニバーサルスポーツであるポッチャとカーレットの用具を貸出し、講師の派遣もしています。地域でのイベントにぜひご活用ください。



車いす 白杖 点字器 疑似体験セット



↑福祉体験器材の貸出



カーレット ポッチャ

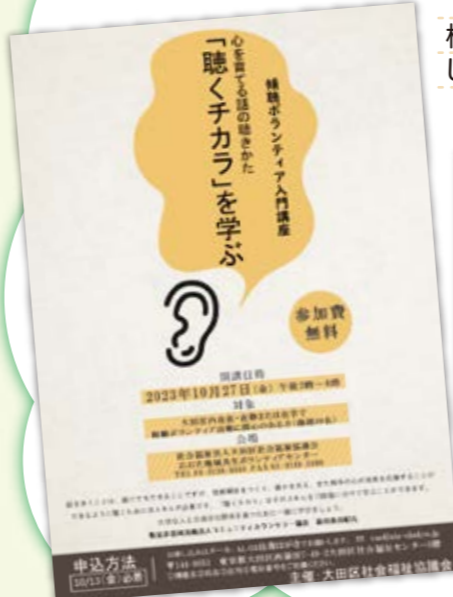


↑ユニバーサルスポーツ用具

傾聴ボランティア入門講座

10月、傾聴ボランティア入門講座を開講しました。今年度は対面での開催となり、20代から80代まで幅広い世代の、合計40名の方に受講いただきました。講義終了後、傾聴ボランティア団体「話の泉会」久田さんに活動の紹介をいただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



話の泉会 久田さん

切手整理ボランティア

大田社協では使用済みの切手を集めています。ボランティアの方が、月1回集まって集まった切手を整理をしています。自宅に持ち帰られ作業する方もいます。集まった切手の四隅を切り取り、売却できるよう整えています。整理した切手は業者に買い取ってもらい、NPO法人を通じ、ひとり親世帯にお米として配られています。

使用済み切手を整理することでお米が寄付できる「米1トンプラン」と呼んでいます。2022年度は使用済み切手(81.4kg)等、総額207,719円をご寄付頂きました。

身近にできるボランティア、ぜひはじめてみませんか?



↑切手整理ボランティア

あなたにも できることがきっとみつかると!

大田区のボランティアさん

募集

活動を希望される方は、直接電話等でお問い合わせください ※新型コロナの状況により、情報が変わることがありますので、お電話でご確認ください。

📅活動日時 📍住所・活動場所 👤募集人数・対象 🍽️昼食の提供 🚗交通費 🗨️問合先 📎担当者

高齢者の方との活動

「池上高齢者在宅サービスセンター」では、利用者が安全に楽しく過ごせるよう、①利用者へのお茶出し・湯呑等の洗い、利用者との談話等、②利用者との麻雀・書道・絵画・囲碁など、または、手工芸のお手伝いなどのボランティアを募っています。



📅 毎週月曜日～土曜日 ①9:00～16:00 ②13:00～16:00
 📍 仲池上2-24-8 東急線池上駅 東急バス大森十中前下車 徒歩5分 👤 1～2名 男女不問 高校生可
 🍽️ ①終日の場合あり
 🗨️ (福)池上長寿園 池上高齢者在宅サービスセンター ☎03-5700-1239 📎 まえざわ・かたやま

「ジップ・山王リハビリ」での活動は、感染予防をしたうえでの利用者と専門職との交流、バックヤードでの掃除や片付け、おやつ等の準備等です。



📅 毎週月曜日～土曜日 14:00～16:00
 📍 東雪谷1-13-1 ウェルサイト東雪谷1階 東急線石川台・洗足池駅 徒歩9分 👤 数名 男女不問 高校生可
 🚗 一律1,000円
 🗨️ (医社)清泉会 ジップ・山王リハビリ ☎03-3748-6251 📎 なかい

「好日苑デイサービスセンター」では、活動の質の向上と利用者のよき理解者となっていただくこと、地域の方と施設の交流を図るために、①歌や演奏、読み聞かせ等、②お話相手、お茶出し、食器洗い、制作補助等、ボランティアを受け入れています。



📅 毎週月曜日～土曜日 ①10:30～11:30 or 13:00～14:30 ②9:30～15:30 両応相談 📍 上池台5-7-1 JR大森駅・東急線池上駅 バス稲荷坂下車 徒歩2分
 👤 数名 男女不問 高校生可 🚗 上限500円
 🗨️ (福)響会 好日苑デイサービスセンター ☎03-3748-6162 📎 さいとう

こども支援

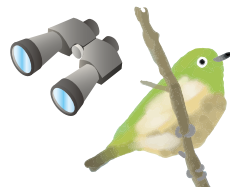
「ボランティアグループしおん」では、5月から子ども食堂を開設することになりました。出す食事(カレー+1品)を、会場の厨房で12時と13時の2回交代で計50食準備の予定です。ボランティアに興味ある方、調理の経験がある方歓迎です。



📅 奇数月第2土曜日(初回5月11日) 12:00～14:00
 📍 西蒲田5-7-6 蒲田シオン・キリスト教会第二会堂シオン館 JR・東急線蒲田駅 徒歩8分
 👤 2～3名 男女不問 高校生可
 🚗 蒲田までの電車バス代は応相談
 🗨️ しおん ☎03-3731-5939 📎 やまぐち

地域

「東京港野鳥公園ボランティアガイド」は、野鳥、昆虫、植物等に興味があり、その趣味を活かし自らも楽しみながら、来園者に喜んでいただくこととする集まりです。



📅 毎週火曜日～土曜日の希望曜日及び5週に1度の日曜日 9:30～15:00 📍 東海3-1 JR大森駅・京急線平和島駅 京急バス野鳥公園下車
 👤 5名 男女不問 高校生可
 🗨️ 東京港野鳥公園 ☎03-3799-5031 📎 こんどう

「EFFおおた」の、チャリティー清掃活動への参加者を募集します。地域の清掃、大雨中止、参加費1,000円(大人のみ)。参加費半額は地域の子どもたちへ、半額は海外の子どもたちへの寄付になります。



📅 毎月最終日曜日 9:00～10:00(8:45より受付)
 📍 京急線六郷土手駅前または雑色駅前集合(要確認)
 🗨️ EFF大田
 Email:chainon.beaute@gmail.com
 📎 さとう



ボランティアさん
お待ちしています!

